



未就園児のみなさんこんにちは  
寒い冬も手作りおもちゃで  
元気に遊びましょう！  
五位堂保育所

今年もあとわずか、寒さがまたいちだんと厳しくなってきたこの頃。今回はそんな寒い冬の外でも子どもと一緒に作って元気に遊んだり、お部屋でほっこりゆったりと過ごしたりしてもらえそうな手作りおもちゃを紹介します。

まずは外で遊ぶ『ぐるぐる凧』『レジ袋凧』、次は部屋で遊ぶ『プチプチてぶくろ』『かんたんコマ』、そしてもっとちいさなお友だちには『紙コップでんでん太鼓』を紹介します。五感をたくさん働かせる遊びをいっぱい楽しみましょう。

でも何かと忙しいですよね…でも時間がなくても大丈夫です！食事こそ五感の時間です。食事をしながら育てる五感も紹介します。

- ①味覚—いろいろな食材を体験
- ②聴覚—食事中の語りかけ
- ③嗅覚—素材の風味
- ④視覚—色んな色の食材
- ⑤触覚—心地よい舌ざわり

親子で楽しい雰囲気の中、美味しくいただいでください。



ぐるぐる凧・レジ袋凧

～ぐるぐる凧～触覚—心地よい舌ざわり

材料 ・画用紙、毛糸や凧糸など 使うもの ・クレパス、ポスカ、油性ペン、シールなど ・はさみ ・セロテープ

- 作り方 ①油性ペンで画用紙にうず巻きを描く ②絵を描いたりシールを貼ったりする ③うず巻きに沿って切る  
④うず巻きの中心に毛糸や凧糸などつける

凧の大きさにもよりますが、30～40cmくらいがいいと思います



～レジ袋凧～

材料 ・レジ袋、毛糸、リボン、すずらんテープなど、シールなど飾りつけに使いたいもの

使うもの ・ポスカ、油性ペン ・はさみ ・セロテープ

- 作り方 ①レジ袋の底に毛糸、リボン、すずらんテープなど適当な長さに切ってセロテープでつける  
②レジ袋に飾りつけをして、持ち手部分に毛糸を巻き付けたら出来上がり！

レジ袋に耳をつけて、目、鼻、口を描いて、うさぎやねこ、パンダの凧にしても可愛くて楽しいです！



走らなくても風が吹くとくるくる回ります

渦巻きの方向や太さ、持つ紐の長さなどの決まりはなく、なふあさを図ったりして丁寧にしなくてもくるくる回ってくれます。レジ袋凧も同じで、尻尾の長さや本数も決まってないです。



～紙コップでんでん太鼓～

材料 ・紙コップ、割りばし、毛糸、シールなど飾りつけに使いたいもの

使うもの ・クレパスやマジック ・セロテープ ・キリなどの穴を開けられるもの

- 作り方 ①紙コップの側面に穴を開け写真のように毛糸を通す  
②毛糸の両端にそれぞれ鈴を通し、結んで固定する  
③紙コップに絵を描いたり模様をつけたりする  
④コップの内側に割りばしを固定したら出来上がり！

\*ポイント

- ・鈴がなければビーズやボタンなどでもOK！
- ・割りばしが外れないようにしっかり止める



かんたんコマ

材料 ・丸く切った段ボール(直径約 15cm)

- ・トイレットペーパーの芯
- ・足つきボタンまたは大きめのビーズ

使うもの ・セロテープ ・針と糸

- 作り方 ①丸く切った段ボールにボタンを縫い付ける  
②半分に切ったトイレットペーパーの芯の  
方がわき切り込みをいれ、折って開き、段ボールの中心に貼る

～プチプチてぶくろ～

材料 ・プチプチ素材

使うもの ・セロテープ ・マーカー ・はさみ

- 作り方 ①プチプチ素材をてぶくろの形に切る  
②2枚重ねてセロテープで貼り合わせる  
③マーカーで絵や模様を描く

\*ポイント\*

靴下や帽子など防寒グッズを作ってみましょう♪

